

事業で見ると新年度予算 前年度とどこが変わった？

新規事業

小中学校体育館等空調設備整備

1億480万円

指定避難所としての機能向上及び児童・生徒の健康や教育活動の充実を図るため、小中学校体育館に空調設備を整備します。

学校施設環境改善事業(芝根小学校トイレ改修)

8074万円

施設の長寿命化と快適な学習環境の向上を図るため、老朽化した芝根小学校のトイレ環境の大規模改修を行います。

公共交通再編事業

4443万円

住民の移動に関する課題を解決するため、「乗合タクシーたまりん」、「路線バス」、「タクシー利用補助券」などの交通施策を再編します。

増額事業

基幹業務総合情報システム

8643万円 → 2億142万円

基幹業務を効率的かつ正確に電算処理を行うことにより、住民サービスの向上と事務の効率化を図ります。令和6年度は国が策定した標準仕様に準拠したシステムに移行します。

道路舗装修繕計画推進事業

3000万円 → 1億2310万円

道路舗装修繕計画に基づき、安全安心な道路ネットワークの確保及び推進を図るため、効果的な道路舗装修繕工事を実施します。

「野菜王国・ぐんま」総合対策事業

900万円 → 1803万円

意欲の高い担い手を育成するため、ハウスの導入を支援。産地強化を推進し、県内野菜の生産・販路拡大をめざします。

交通安全施設整備事業

753万円 → 933万円

道路における交通安全を確保するため、地域の交通安全施設(カーブミラー、ガードレール、区画線、路面標示等)の新設・更新・改良を行います。

防犯監視装置設置事業

924万円

全小中学校に防犯カメラを増設し、学校内への不審者侵入や学校施設の器物破損等を未然に防止し、児童・生徒の安全・安心な学校生活の確保を図ります。

こども家庭センターを設置

709万円

全ての妊産婦、子育て世帯を対象に、子供の包括的な相談支援等に取り組みます。

玉村分団詰所建設事業

425万円

消防団再編実施計画に基づき、第2分団及び第8分団統合後の活動拠点となる「玉村分団詰所」の実施設計を行います。

行政デジタル化推進事業

193万円

窓口におけるキャッシュレス決済やオンラインによる申請、公式LINEアカウント、メルたま、ホームページの活用等、行政におけるデジタル化を推進し、住民の利便性、行政サービスの向上を図ります。

減額事業

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

(新型コロナウイルスワクチン体制確保事業)
(新型コロナウイルスワクチン接種事業)

8356万円 → 0円

新型コロナウイルスの全額公費(無料)による接種が、令和6年3月で終了しました。

南分団詰所建設事業

7440万円 → 0円



第3分団及び第4分団統合後の新たな活動拠点となる南分団詰所が完成しました →



道の駅玉村宿駐車場拡張事業

6050万円 → 0円

一般利用者の増加等による駐車場不足を解消するため、道の駅玉村宿の駐車場を拡張しました。

第1回定例会 3月4日~3月19日

町長から提案された議案は、令和6年度各会計予算(7会計)ほか条例の制定・改正、補正予算、人事案件など計23議案が上程され、慎重に審議した結果、全て原案のとおり可決しました。

一般質問は10議員が行い、町長から示された令和6年度施政方針のほか、町政全般をただしました。

住民要望に沿った予算

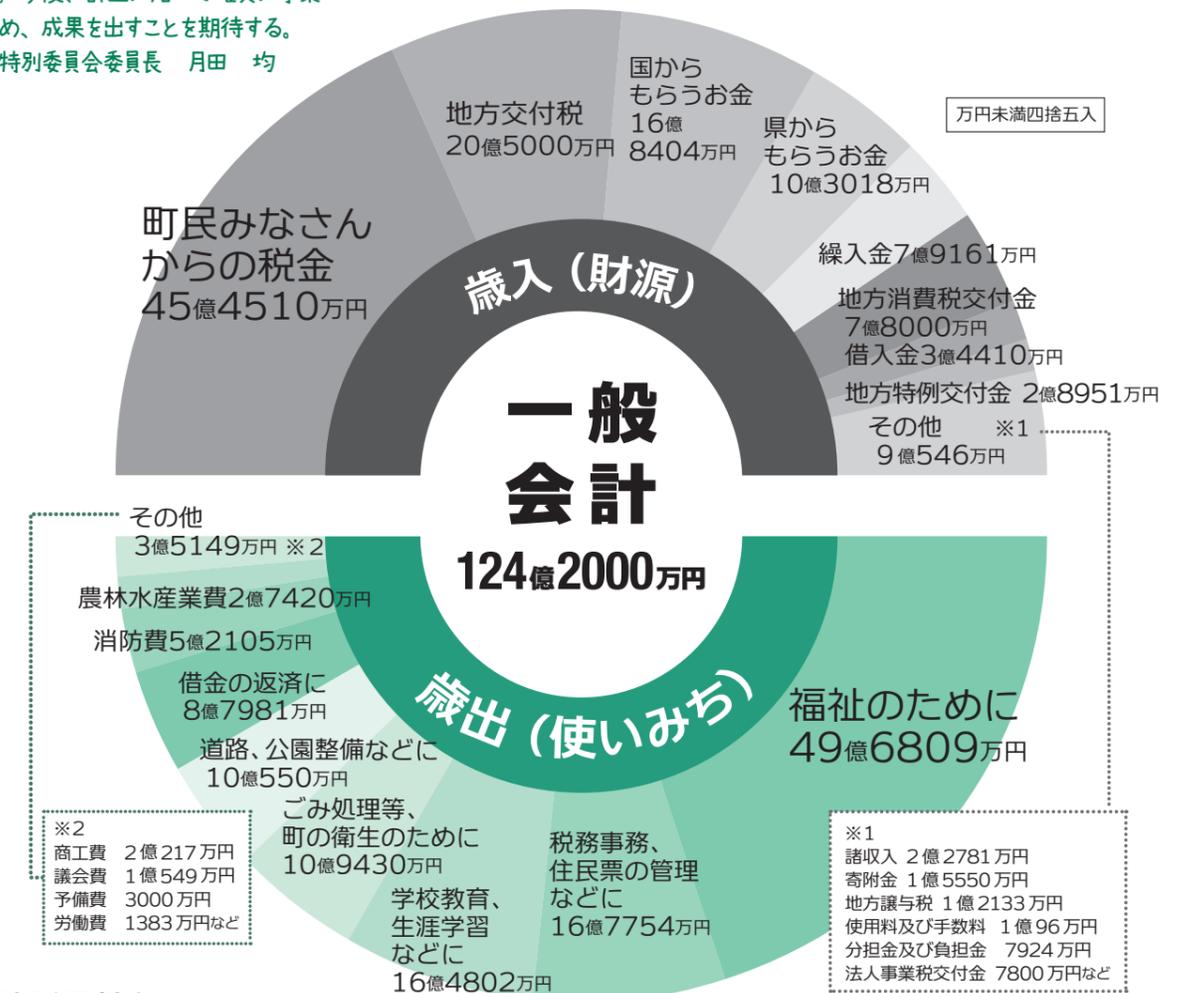
今年度の予算の特徴は、まず少子化対応(給食費完全無償化、こども家庭センター設置等)、そして公共交通再編に向けた動き、夏の暑さ対策として体育館の空調設備導入、小学校のトイレ改修も計画されている。住民の要望に沿って予算が編成されたと考える。今後、計画に沿って確実に事業を進め、成果を出すことを期待する。



予算特別委員会委員長 月田 均

令和6年度予算

予算を見れば町の未来が見えてくる



会計別予算額

一般会計	国民健康保険特別会計	後期高齢者医療特別会計	介護保険特別会計	介護予防サービス事業特別会計	水道事業会計	下水道事業会計
124億2000万円	36億2344万円	4億8511万円	27億3735万円	440万円	8億8997万円	17億5324万円
前年度比 7.4%増	前年度比 5.3%減	前年度比 20.8%増	前年度比 4.8%増	前年度比 0.7%減	前年度比 7.1%減	前年度比 1.2%減